



◎もくじ (2013年5月号)

2 塩むすび館落成

4 佐敷諏訪神社例大祭

6 まちのわだい

10 英国派遣事業参加者募集

/ 景さんの芦北チョアチョア記

11 保健センターだより

/ 自動車税の納付期限

12 芦北に残る文化遺産

/ くまもと歴町 / 埋蔵文化財の確認

13 平成24年度寄附状況

14 お知らせ

16 警察署 / 消防署 / 編集後記

17 書道・短歌 / 出生・おくやみ

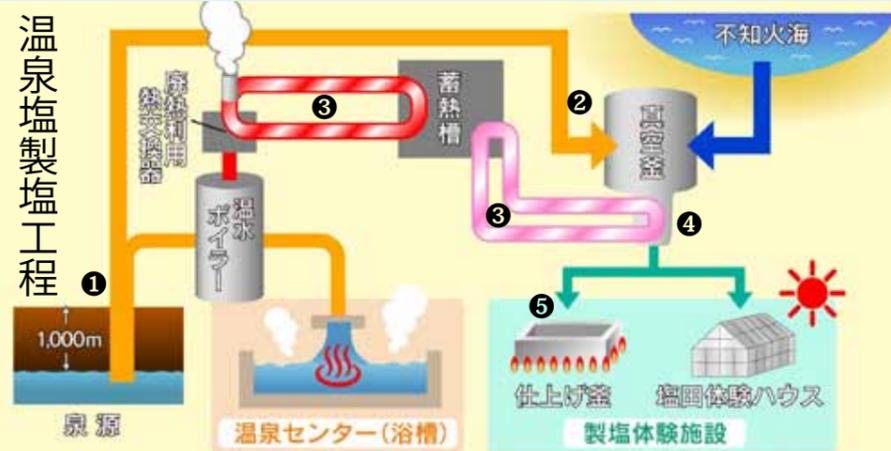
18 豊かな海・川づくり

/ 星野富弘美術館だより

/ 薩摩街道湯の香ぎやらりー

施設の概要

- ◇敷地面積：2,400㎡
- ◇製塩釜屋：木造平屋建 面積 77.7㎡
- ◇塩田体験ハウス：フッソフィルム製ハウス 面積 200㎡
- ◇御立岬温泉センターボイラー余熱システム：廃熱利用熱交換器 2系統、真空釜 1基
- ◆事業名：「環境首都」水俣・芦北地域創造施設整備事業
- ◆事業費：約 6,400 万円（うち国・県補助金 4,500 万円）



①地下 1,000 mから温泉水をくみ上げます②温泉水の一部を真空釜に入れます③温泉センターのボイラーで減圧された真空釜を熱めます④真空釜内で減圧され、沸点が低い状態の温泉水は、短時間で水分が蒸発し、濃縮されます⑤濃縮した温泉水を製塩釜屋の仕上げ釜でさらに濃縮・脱水すると温泉塩が出来上がります
※不知火海の海水を利用して製塩することもできます。



御立岬温泉塩

おしお
「岬の御塩」

御立岬温泉塩は、骨や歯を形成するカルシウムなど、ミネラル分を豊富に含んでおり、体にやさしい自然塩です。

御立岬温泉センター、物産館「肥後うらら」などで好評発売中



えん「塩むすび館」落成

手前(右側)が製塩釜屋、奥(左側)が塩田体験ハウス



▲塩づくりを体験する家族連れ ▲温泉水を砂にまいて塩をつくる塩田体験 ▲仕上げ釜で出来上がった温泉塩

塩づくりが体験できます

塩むすび館では、土鍋やフライパンでつくる手軽なものから、塩田を使った本格的なものまで、多彩な塩づくり体験ができます。出来上がった塩はお持ち帰りできます。

体験料：簡単塩づくり (30分)	500円
本格的塩づくり	～3,000円まで

*問い合わせ先
御立岬温泉センター ☎(87) 2555

全国的にも珍しい施設

御立岬公園に、芦北町製塩施設「塩むすび館」が完成しました。4月2日に行われた落成式には関係者約60人が出席し、竹崎町長が「全国的にも珍しい低炭素型温泉塩製法の施設づくりを進めてきました。交流人口の増加に大いに貢献できるものと期待しています」とあいさつ。その後、温泉塩を使用した鯛の塩釜開きでオープンを祝いました。

この施設は、製塩釜屋と塩田体験ハウス、御立岬温泉センターのボイラー室に設置した温泉水・海水濃縮システムによって構成されています。御立岬の地下1000mからくみ上げた温泉水を使用し、温泉センターのボイラーで廃熱を利用した低炭素型の製塩方法が大きな特徴です。

製塩釜屋隣の塩田体験ハウスでは、温泉水を砂にまいて塩をつくる、昔ながらの揚げ浜式製塩法が体験できます。

製造された温泉塩には、ミネラル分を豊富に含み、海水塩に比べ特にカルシウムが多量に含まれています。また製塩工程で発生する人体に不要な異物成分が取り除かれており、健康にも配慮した安全安心な製品です。今後、温泉塩を使った商品の開発も進められます。



▲温泉塩を使った鯛の塩釜開きでオープンを祝う関係者。左から錦織功政熊本県企画振興部長、竹崎一成町長、木庭俊昭芦北警察署長、寺島俊夫芦北地域振興局長、藤井公明町議会議員、藤崎正司(有)御立岬代表取締役(副町長)

佐敷諏訪神社例大祭

赤ちやんの成長と無病息災を願って



1 佐敷諏訪神社例大祭が、4月27日、28日両日に行われました。今年で復活して17回目となった神輿巡行が27日、葦北鉄砲隊を先頭に計石漁港前を出発。白装束に身を包んだ氏子たちが福祉施設や商店街を通って佐敷諏訪神社まで町内を練り歩きました。巡行の途中では、地域の子ども神輿の参加や鉄砲隊の演武などもあり、見物客の目を楽しませています。

28日は諏訪神社の境内で平成25年度九州高校選抜相撲選手権大会が開催され、熊本・鹿児島両県から5校が参加し、白熱した取り組みが見られました。

午後からは、呼び物の赤ちゃん土俵入りがあり、今年も、町内をはじめ関東や関西など県内外から昨年を上回る144人の赤ちゃんがエントリー。おとしから始まった女の子の参加も目立ちました。ねじり鉢巻きに小さな化粧まわし姿で、県内のアマチュア力士に抱えられて土俵入りしました。大泣きする子やニコニコ笑っている子、ずっと眠っている大物もいて、反応はそれぞれ。赤ちゃんの家族が目を細めながら、立派な土俵入りを見つめていました。



2 力士に抱えられて四股を踏む赤ちゃん 3 薩摩街道を練り歩く巡行行列 4 少年相撲の力のこもった取り組み 5 芦北町海王塾による奉納空手演武 6 多くの人でにぎわう境内



3 湯浦諏訪神社でもにぎわい

4月23日に、湯浦諏訪神社例大祭が行われ、地域住民による三味線演奏や踊り、境内でのもち投げなどでにぎわいました。

29日には、同会場で第13回熊本県少年親善相撲大会と葦北・水俣新1年生相撲大会が行われました。町内外の小・中学生約90人が参加し熱戦が繰り広げられました。体の小さな選手が大きな相手を寄り切ると会場からは大きな拍手が沸き起こっていました。

好天の連休 町内各地でにぎわい



30分待ちの行列ができた芦北海浜総合公園

好天に恵まれた今年のゴールデンウィーク。町内の観光地も多くの人でにぎわいました。

芦北海浜総合公園の山頂行きリフトの前や、ローラーリュージュのスタート地点には、連日長蛇の列ができていました。御立岬公園でも、親子連れの姿が目立ち、完成したばかりの「塩むすび館」にも入れ替わり立ち代わり多くの人を訪れていました。マリンハウスなどの宿泊施設も期間中は満室の状態が続いていました。

また、道の駅たのうらやファーマーズマーケット「でこぼん」などにも、県外ナンバーの車が数多く見受けられ、お土産を買い求める人で活気にあふれていました。

福島の子もたちの歓声が響く



手づくり写真立てを手に喜ぶ福島の子もたち

福島県の子もたちを熊本に無料で招待する「熊本0円キャンプスクール」が、県内5カ所で3月29日から4月3日にかけて行われました。芦北町の古石交流館みどりの里でも小学校4年生から高校1年生までの8人を受け入れました。

子どもたちは、竹細工作りや川遊び、ミカンの木の植樹など、古石の自然の中で、さまざまな体験をしながら地元住民との交流を深めていました。福島県いわき市から来た小学5年生の上遠野瑠衣（かとうの るい）さんは、「自分たちで植えたミカンの木に実がなるころに、また古石にきたい」と感想を話してくれました。期間中、古石の山里には、子どもたちの元気な歓声が響き渡っていました。

赤松館 春の米蔵コンサート

国登録有形文化財藤崎家住宅「赤松館」で、4月21日、春の米蔵コンサートが開催されました。このコンサートには八代ハーモニカクラブが出演し、童謡や懐かしい曲、誰もがおなじみの曲などを、仮装や楽しい演出を交えながらハーモニカで演奏しました。集まった観客約60人は、演奏にあわせて歌ったり、口ずさんだりしていました。

赤松館母屋では、5月27日(月)まで『二人の「一郎」文通展』を、米蔵では矢旗展が開催されています。また、6月8日(土)にはグループ縷々(るる)と福島由記さんによるコンサートが行われます。

*問い合わせ先：赤松館保存会 ☎(87)2866



観客に水戸黄門の仮装をして、演奏するハーモニカクラブの皆さん

カンボジア発展のために寄附

田浦中学校(久保明博校長)の生徒会役員6人と先生3人が4月3日役場を訪れ、カンボジア学校建設にと芦北町国際交流協会(竹崎一成会長)に寄附金を贈呈しました。この寄附金は、同校の生徒会が2月から3月にかけて朝の登校時に全校生徒(92人)に呼びかけて集めたものです。生徒会長の高上和輝くんは、「このお金をカンボジアの発展に役立ててほしい。私たちが田浦中の発展のためにがんばります」と話しました。

同協会は、平成26年度中での5校目となる学校建設を目指しており、今回の寄附金はこの貴重な財源となります。



竹崎会長に寄附金を手渡す田浦中生徒会役員

町有林安全祈願祭

町有林の育成と作業に携わる人の安全を祈願して4月12日、町有林安全祈願祭が開催されました。この日は天候も穏やかで、暖かい春の日差しの中、町や県、町議会、町有林管理人、消防団、漁協など関係者約40人が参列し、7年ぶりに塩汲岳山頂での神事となりました。

芦北町の町有林は、767ヘクタールと県下でも有数の規模を誇っています。町では、木材需要の活性化のため、木材を積極的に利用した施設整備や、町産材を利用した住宅建設に対して最大200万円の助成などの施策を行っています。



塩汲岳山頂で安全を祈願する関係者

春の交通安全運動

4月6日から15日まで、春の全国交通安全運動が行われました。4月5日に芦北警察署で行われた出発式には、交通安全協会などの関係者約100人が出席し、木庭俊昭芦北警察署長が「飲酒運転の撲滅とシートベルト着用の徹底を」とあいさつ。その後、警察車両や役場防災交通車などが安全運転パトロールに出発しました。同署前では、障害者支援施設「みつば学園」の利用者が育てた花の鉢植えをドライバーに配布しました。交通安全運動期間中の10日間における芦北町内の交通事故は4件ありましたが、ケガをした人はいませんでした。これからも安全運転を心掛けましょう。



花の鉢植えをドライバーに配布するみつば学園利用者



写真家の大山謙一郎さんとブータンの写真
*問い合わせ先
女島活力推進センター ☎(86)2152
開館時間 8:30~17:15

幸せの国ブータン写真展

写真家大山謙一郎さん(山都町出身)が撮影したブータンの写真展が、5月1日から女島活力推進センター「ゆめもやい」で行われています。
ブータンは、国民総幸福量(GNH)を国家指標に掲げ、精神的な豊かさを重視している国です。平成23年にはワンチュク国王夫妻が来日されたことで話題になりました。芦北町でも、昨年ブータンから2人の行政職員を研修に受け入れており、とても馴染みのある国です。この写真展には、学校や市場の様子など、ブータンの日常を写した写真およそ250点がパネル展示してあります。展示は5月31日(金)までで入場は無料です。(※20日(月)、27日(月)は休館)

第1回うたせ杯卓球大会

芦北町卓球協会(柳田豊彦会長、会員25人)が、4月21日、しろやまスカイドーム横の交流センターで、第1回芦北町卓球協会主催大会「うたせ杯」を開催しました。この日は、鹿児島県伊佐市など町外からも49人が参加し、町内の卓球愛好者と合わせ約80人が熱戦を繰り広げました。
同協会は、これまで県民体育祭を除いては活動実績がなかったため、組織を再構築しようと新たな体制で昨年9月に設立され、この大会を企画しました。大会関係者は、「これまで町内の愛好者は、周辺市町村が行う大会にお世話になっており、今回の大会では、そのお返しができる。来年も続けていきたい」と話していました。



熱戦を繰り広げる参加者



2年越しの兄弟優勝を果たした間柄智詞くん

間柄智詞くん、兄に続く優勝

4月に行われた2013熊本ゴルフ選手権熊本日ゴルフトーナメントの小学生部門で、間柄智詞くん(湯浦小6年)が2バーディー、2ボギーのトータル72のラウンドで初優勝しました。智詞くんの兄、両真くん(湯浦中2年)も2011年の同大会で優勝しており、2年越しの兄弟同一大会優勝となりました。間柄くんは、5月に行われる九州小学生ゴルフ選手権の県予選突破を次の目標に、平日に3時間、休日には一日中練習に励んでいます。「友達と遊ぶ時間はないけど、ゴルフは楽しい。将来はプロゴルファーになりたい。」と話してくれました。



丸米カノンの「まーるよね、まわるよね」のフレーズにあわせて踊る丸米地区の皆さん

丸米地区の春祭りにぎわう

丸山区と米田区が主催する第5回丸米春祭りが、4月7日、丸米地区生涯学習センターで行われ、地区の住民などでにぎわいました。
この日は時折雨が降りつける肌寒い天候となりましたが、歌や踊りなどの舞台イベントや、ひよっこ踊りなどで会場は盛り上がりました。生涯学習センター内には、古いものから最近のものまでの丸米地区の写真展示も行われていました。祭りの会場では、丸米地区を盛り上げようと、芦北町在住の天波博文さんにより作詞作曲された「丸米カノン」に合わせ、地区住民の皆さんが輪になって笑顔で踊っていました。

暴力団排除に向けて調印

芦北町暴力団排除要綱が4月1日に施行されました。この要綱の実効性を高めるため、4月18日、芦北警察署において「芦北町が行う公共事業等からの暴力団排除の推進に関する合意書」が締結され、竹崎町長と木庭警察署長の間で調印式が行われました。
この合意書の締結により、公共工事などで暴力団に利益を与えないように、入札時に暴力団員などの情報を役場から警察署に問い合わせることができず。また、暴力団を排除したことに対する嫌がらせなどが予想される場合には、そうした行為からの保護や予防措置が行われるなど、警察署との緊密な連携が図られます。



合意書に調印し、握手する木庭俊昭芦北警察署長(左)と竹崎町長

県南フードバレー構想発起人会

県と県南地域が連携し、「食」に関する産業の活性化を目指す「県南フードバレー構想」の推進協議会の発足に向け、蒲島知事と県南15市町村長でつくる発起人会が4月16日、八代市で開催されました。
この構想は、県南地域の豊富な農林水産物を生かし、食品・バイオなどの研究開発機能や企業を集積させるフードバレーの形成を推進するものです。
今後、地域の農林水産業者や商工業者をはじめ、JAや商工会といった関係団体や行政が結集し、交流する場として「くまもと県南フードバレー推進協議会」が7月に設立され、構想の実現に向けた取り組みが進められます。



「蒲島知事と同じ夢を見ていきたい」と、この構想に対する期待を述べる竹崎町長

イギリス（英国）で異文化を体験しよう 英国派遣事業参加者募集（中学生・高校生）



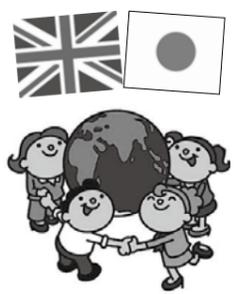
▲エリザベスタワー（通称ビッグ・ベン）

芦北町と芦北町国際交流協会では、新しい価値観を創造する力を養い、国際感覚豊かな人材の育成を図ることを目的に、英国派遣事業の参加者を募集します。

▼ツアー日程 8月18日(日)～25日(日) 7泊8日(予定)

- ▼ツアー内容 英国の伝統、文化、歴史への理解を深めるとともに、異文化体験・交流を実施します。
- ①英国の子どもたちとの交流（交流会、野外活動など）
 - ②英国生活体験（ホームステイ）
 - ③英会話体験
 - ④英国歴史文化体験学習（大英博物館、ロンドン塔、バッキンガム宮殿、エリザベスタワーなど）

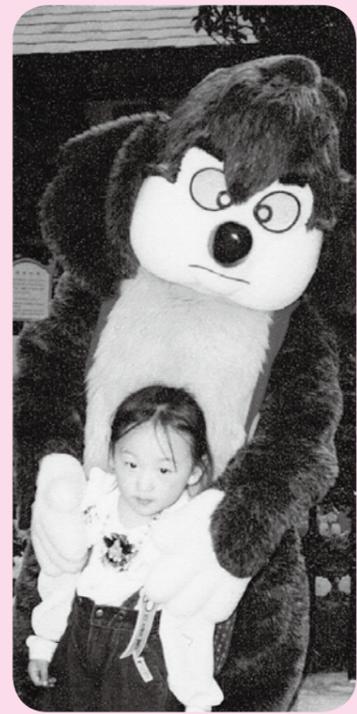
- ▼派遣人数 6人程度
- ▼費用負担 旅行費用の4分の1（9万8千円程度）
- ※金額は変更になる場合があります。保険・パスポート取得費用など、個人にかかるものについては自己負担となります。
- ▼応募要件 芦北町在住の中学生および高校生で心身ともに健康な人
- ※応募多数の場合は抽選
- ▼募集締切 6月14日(金)
- ▼応募方法
- ①町内学校通学者 各学校へお申し込みください。
- ②町外学校通学者 芦北町国際交流協会事務局に直接お申し込みください。
- ※申込用紙は、芦北町国際交流協会ホームページからダウンロードできます。
- *問い合わせ先 芦北町国際交流協会事務局（芦北町役場企画財政課内） ☎(82) 25111（内線252）



景さんの 芦北チヨアチヨア記 (第12回)

芦北町国際交流員 李允景（イ・ユンギョン）

アンニョンハセヨ！ 穏やかな天候に恵まれる5月です！韓国で5月は「家庭の月」と言われます。日本のようにゴールデンウィークはありませんが、いろんな記念日が多いです。今月はその記念日をご紹介します。まず、日本と同じく「子どもの日（5月5日）」があります。日本このほりのような飾りはありませんが、子どものためのイベントが各地で行われます。この日は祝日なので、公園や遊園地は多くの家族連れでにぎわいます。そして、両親からは欲しいものをプレゼントしてもらえるので、子ども



▲幼き日の景さん 遊園地のキャラクターと

もにとっては待ち遠しい日です。次は「両親の日（5月8日）」です。日本では「母の日」と「父の日」が分かれていますが、韓国では一緒にします。この日は両親に感謝の気持ちを込めて、カーネーションやプレゼントなどを贈ります。また、日本にはない記念日ですが、「先生の日（5月15日）」があります。韓国では『先生の影も踏んではいけない』という、ことわざがあるくらい、先生を尊敬するように教えられています。この日は学校全体で式を行ってから、各クラスごとに準備したプレゼントや手紙などを先生に渡して感謝の気持ちを伝えます。家庭の月を迎え、芦北のみなさんも家族に感謝の気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか。

保健センターだより

「8020」「6024」「噛ミング30」存じですか？「6月4日～10日は「歯と口の衛生週間」です」



「8020（ハチマル・ニイマル）」とは、80歳になっても自分の歯を20本以上残そうという運動です。現在、80歳で健康な歯は、平均4～6本にすぎません。

「6024（ロクマル・ニイヨン）」は同じく、60歳まで自分の歯を24本残そうという運動です。現在、60歳で健康な歯は、平均17～18本と大きな開きがあります。

「噛ミング30（カミング・サンマル）」は、一口30回以上噛むことを目標とした運動です。よく噛むことで唾液の分泌が促されます。唾液は口の中の細菌を洗い流し、むし歯や歯周病を予防します。

この3つの運動は、いつまでもおいしく食事をしたり、はつきりとした声を出したり、良い姿勢を保つたりするための運動です。これを機会

*問い合わせ先 保健センター ☎(86)0200

に「8020」達成を目指し、自分の歯と口の健康について考えてみましょう。

芦北町では、皆さんの歯と口の健康をサポートするために、歯周病検診を実施しています。



歯周病検診

- ◆対象者 芦北町に住所がある20歳以上の入
- ◆場所 町内歯科医院、がん検診会場（9月～10月実施）
- ◆時間 町内歯科医院診療時間内、がん検診の時間内
- ◆料金 500円 ※40歳(昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生まれ)の人は無料です。

HIV検査普及週間

6月1日(出)～7日(金)は「HIV検査普及週間」です。

水保保健所では、この期間に合わせて、HIV検査が次のとおり無料で匿名で受けられます。

- ▼期日 6月3日(月)～7日(金)
- ▼時間 午前9時～午後7時
- ▼場所 水保保健所

*申込・問い合わせ先 水保保健所 保健予防課 ☎(63) 4104

インフルエンザ予防接種が18歳まで無料になりました

インフルエンザ予防接種は、10月～12月に町内医療機関などで実施予定です。詳しくは9月発行の広報あしきたとまちだよりでお知らせします。



自動車税は5月31日(金)までに納付してください

納税通知書を5月初めにお送りしています。納期限の5月31日(金)までに最寄りの金融機関やコンビニエンスストア、熊本県の各広域本部、各地域振興局、自動車税事務所で忘れずにお納めください。なお、環境への負荷が少ない自動車(新車)は登録の翌年度の自動車税が軽減され、一定年数を経過した環境負荷の大きい自動車は自動車税が加算されます。

- ◆平成25年度に自動車税が加算(10%)される自動車
- ガソリン・LPG車:平成12年3月31日以前に新車新規登録された自動車
- ディーゼル車:平成14年3月31日以前に新車新規登録された自動車



*問い合わせ先 熊本県 県南広域本部 収税課 ☎0965(33)2184

※今年度から問い合わせ先が変わりました

平成24年度 寄附状況を お知らせします

平成24年度（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）に芦北町に寄附をしていただいた団体・個人の皆さまをご紹介します。
なお、公表について差し支えない旨の承諾をいただいた個人・団体のみを公表します。

◆芦北町ふるさと寄附

寄附していただいた10人の皆さま、ありがとうございました。寄附金は、「個性の光る活力あるまちづくり」のため、大切に使用させていただきます。

*問い合わせ先
企画財政課 政策推進室
☎(82)2511(内線253)

ふるさと寄附とは

生まれ故郷や応援したいと思う自治体へ寄附を行った場合、所得税・個人住民税が一定額控除される制度です。寄附額が2千円を超える場合は、2千円を超える部分について、税の減額対象になります。

氏名	住所	寄附金額	寄附の用途指定など
高岡 幸博 様	埼玉県	58万円	
西村 守正 様	宮城県	50万円	教育関連
中川 逸男 様	八代市	—	
馬城 文雄 様	東京都	—	
横田 智彰 様	千葉県	—	
兼田 正廣 様	埼玉県	20万円	
兼田 宗広 様	埼玉県	5万円	
匿名希望	大阪府	—	
匿名希望	東京都	10万円	自然環境維持
匿名希望	大阪府	10万円	

◆一般寄附

町へ寄附をしていただいた件数は11件でした。寄附をいただいた皆さま、ありがとうございました。寄附品や寄附金は大切に使用させていただきます。

*問い合わせ先
総務課 管財係
☎(82)2511(内線216)

※公表を希望されなかった項目は「—」で表示しています。

※住所は、町内の場合は「区名」、熊本県内の場合は「市町村名」、熊本県外の場合は「都道府県名」を表示しています。

個人・団体名	住所	寄附品・寄附金額
芦北ロータリークラブ 様	花岡東	ソーラー壁掛時計、特製ベンチ 5台
芦北ロータリークラブ 様	花岡東	待合用ベンチ 2台
匿名希望	—	—
大野温泉管理組合 様	天月	219万8,465円
山口 享子 様	津奈木町	5万円
町田 幸三郎 様	兵庫県	13万円
匿名希望	—	1万円
匿名希望	—	—
匿名希望	—	—
芦北町婦人会 様	田浦3	30万円、調理器具ほか
鹿田 衛 様	湯浦東	衣料品

芦北に残る文化遺産

芦北町指定史跡
平成11年8月31日指定



▲東北出身の人も埋葬されています

最近、県内で西南戦争の史跡調査研究やシンポジウムが盛んに行われていますが、芦北にも西南戦争に関する史跡があるのをご存じですか。

今回は「峰崎官軍墓地」を紹介します。この墓地は、芦北高校裏山の国有地にあります。西南戦争での官軍、つまり明治政府側の戦死者を埋葬しています。墓石86基（中尉2、少尉1、曹長2、軍曹5、伍長10、兵卒64、ラッパ卒2）があり、このうち明治10年（1877年）5月の戦死者が59名で最も多く、主に大関山方面での戦死者を埋葬しています。

西南戦争は、明治10年2月15日に西郷隆盛を総大将とする薩軍が鹿児島を出発してから始まります。2月18日ごろには熊本へ向かう多くの薩軍が芦北を通過しています。熊本城を包囲した薩軍ですが、田原坂の戦いなどで敗れ、次第に後退していき

4月に入ると官軍、薩軍とも本格的に芦北に入り、5月には大野、大関山、上木場など山間部を中心に一進一退の激戦が行われます。その後、6月7日に芦北地方から薩軍はことごとく撃退されました。

峰崎官軍墓地をはじめ、県内の官軍墓地のほとんどは、明治23年（1890年）に熊本県が築いています。県内には昭和52年（1977年）に西南戦争百周年を記念して、県指定史跡となった墓地もありますが、峰崎官軍墓地は一部改変が行われたという理由に、指定が見送られた経緯があります。しかし、芦北が西南戦争の激戦地であったことを知らせる重要な史跡として、平成11年に町指定文化財になりました。散策にちょうど良いこの季節に身近にある歴史を調べてみませんか。

*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎(87)1171(内線145)

『くまもと歴史まち』に 町内の地区が選定

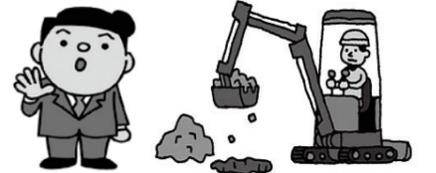
「くまもと歴史まち50選」は県内に残る優れた歴史的、伝統的な町並みについて、その価値を評価、認識し、文化遺産として保全、再生に取り組みすることを目的として、今年3月に60地区が選ばれました。町内からは、▼薩摩街道のにぎわいを今に伝える宿場町「佐敷」▼大地主の屋敷（赤松館）が残る田園風景「田浦」▼薩摩街道沿いの温泉町「湯浦」の3地区が選定されました。



▲薩摩街道佐敷宿商店街

今後、冊子などで県内外に紹介され、地域資源の磨き上げや地域振興の活性化が期待されます。

～土木工事などを行う前に～ 埋蔵文化財の確認はお済みですか



芦北町内には、昔の人が生活した跡が遺跡として残っています。これらの土地は、文化財保護法により「周知の埋蔵文化財包蔵地」として守られており、工事などを行う場合には事前に届出をすることが義務付けられています。

届出を行わずに無許可で工事などを行った場合、罰則の対象となりますので、工事を予定している場所が文化財包蔵地に入っていないか、お早めに教育委員会へ確認をお願いします。

*問い合わせ先 芦北町教育委員会 生涯学習課 文化振興係 ☎(87)1171(内線145)

有害鳥獣被害防止補助金

イノシシやカラスなどの鳥獣による農作物などへの被害防止対策に取り組みに資材購入などの補助を行います。



被害防止対策事業

対象者 町内に農地や山林を所有している人、または管理する人
※ただし、すでにこの事業を利用したことがある人は申請できません。
補助対象 防護柵（電気、金網、ネットなど）や剥皮防止剤など鳥獣被害を防止する資材で新たに購入するもの
※対象となる農地面積は概ね10a以上で、家庭菜園は対象になりません。
補助率 資材購入費の2分の1以内（上限は5万円）

捕獲対策事業

わな免許（平成25年度取得）
対象者 わな免許取得者
補助対象 わな免許取得、イノシシ捕獲檻購入費用の2分の1以内（上限は5万円）
猟銃免許（平成25年度取得）
対象者 猟銃免許取得者
補助対象 猟銃免許取得費用の全額

額（上限は2万円）
*問い合わせ先
農林水産課 農政係
☎（82）2511（内線271）

出荷ハウス購入費補助金

町内の物産館および直売所に、野菜や花き類などを出荷する意欲のある人に、農業用ハウス設置のための資材購入費の補助を行います。
ハウス設置の予定がある場合は、事前にご連絡ください。
対象者 町内の物産館・直売所へ出荷できる人
助成対象 ハウス（概ね2a以内）
補助率 資材費の2分の1以内（65歳以上の場合は建て込みを含む費用の5分の3以内）
*問い合わせ先
JAあしきた 営農購買部
☎（82）4874
農林水産課 農政係
☎（82）2511（内線271）

芦北町農地流動化促進事業交付金

農地の利用拡大と利用促進、遊休農地の抑制と解消を目的に、農地の受け手および出し手に助成金を交付します。

人権相談所の開設

6月1日は「人権擁護委員の日」です。人権相談所を次のとおり開設します。お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は堅く守られます。
期日 5月31日（金）
時間 午前10時～午後3時
場所 芦北町社会教育センター、芦北町地域活性化センター
相談内容 いじめ、家庭内の問題、近隣関係、借家・借地、金銭トラブル、遺言、相続、登記、戸籍、その他の困りごと相談
相談員 井川良一さん（沖）
梅田安子さん（花岡北）
瀬口 明さん（簸瀨）
中原紀子さん（田川）
鎌木義光さん（湯浦南）
西村文美さん（小田浦5）
濱田辰喜さん（井牟田1）
*問い合わせ先
八代人権擁護委員協議会
熊本地方事務局八代支局
☎0965（32）2654

「いびものいた街」井上孝治写真展

期間 7月15日（月）まで
観覧料 一般 300円

対象者 町内に住所を有する農業者、農業法人、集落営農組織
対象農地 町内の農地で、平成25年4月1日以降に貸借契約を設定（10a以上）する農地、または、所有権移転（10a以上）する農地
※ただし、同一世帯や相続、贈与などの手続きは対象となりません。
交付単価 契約面積10a当たり2500円から2万円
※契約の種類、契約期間などにより金額が異なります。詳しくはお問い合わせください。
*問い合わせ先
農林水産課 農政係
☎（82）2511（内線271）

熊本県警察職員採用試験

熊本県民の安心と安全を守るために働きますか。
警察官A
受付期間 5月13日～5月31日
第1次試験日 7月14日（日）
警察官B
受付期間 8月12日～8月30日
第1次試験日 10月20日（日）
警察行政
受付期間 5月13日～5月24日



手作りクラフト教室



高校・大学生 200円
小・中学生 100円
場所 つなぎ美術館
関連プログラム 記念講演会
「父、井上孝治が撮った昭和」
日時 5月19日（日）午後2時から
講師 井上 一（写真家）
料金 観覧料のみ
*問い合わせ先
つなぎ美術館
☎（61）2222

第1次試験日 6月30日（日）
警察事務
受付期間 8月12日～8月30日
第1次試験日 9月29日（日）
※インターネットでも試験案内・受検申込書の様式をダウンロードできます。
*問い合わせ先
芦北警察署
☎（82）3110

6月は食育月間です

「食」は私たちが生きていくうえで欠かせない命の源です。日常生活の中で、食卓を囲むことの大切さや食事のありがたさ、食の持つ多様な役割などについて、この機会に改めて、ご家族をはじめみんな考えてみませんか。
県は、「くまもと食で育む命・絆・夢プラン（熊本県健康食生活／食育推進計画）」に基づき、食育の取り組みを推進しています。
*問い合わせ先
熊本県健康づくり推進課
☎096（333）2252



男女共同参画社会づくり地域リーダー研修参加者募集

熊本県では、男女がともに暮らしやすい豊かな地域社会づくりを推進するため、職場、家庭、地域などにおいて、男女共同参画社会づくりのけん引役となる地域リーダーの育成を図っています。
募集定員 一般研修生 20人
募集対象 県内在住の20歳以上65歳未満で、全ての研修課程に意欲を持って参加できる人
募集期限 6月27日（休）
申込方法 熊本県男女共同参画ホームページに掲載されている「参加申込書」に必要事項を記入のうえ提出してください。
ならんで ↓ 検索
申込先 芦北町役場総務課
県の支援
次の費用を県が負担します。
①事前研修と事後研修に要する交通費相当額
②国内派遣研修に要する交通費の3分の1（3万円上限）
研修期間 9月～3月
*問い合わせ先
くまもと県民交流館パレア
男女共同参画センター
☎096（355）1187

古石地区で生まれた《竹の節を生かした使いやすいマイ箸》や《竹筒を使ったユニークな時計》など、作って使うのが楽しくなる物作り教室を開催します。教室の内容や開催日などはご相談ください。
*問い合わせ先
古石交流館 みどりの里
☎（86）1835

田浦子育て支援センター 6月の行事

4日（火） 紙芝居を見よう
10日（月）～14日（金） 父の日のプレゼント作り
20日（木） 散歩へ行こう
24日（月）～27日（木） 折り紙で遊ぼう
28日（金） 身体測定、誕生会
※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。
▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分
*問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎（87）0034

試験期日 9月3日（火）
試験会場 東海大学 熊本校舎
受験資格 中学校卒業程度で、飲食店や給食施設などで2年以上の調理業務従事経験のある人
願書配布 5月中旬から各保健所
県庁健康づくり推進課などで配布
願書受付 6月17日（月）～6月21日（金）
提出先 水保保健所
*問い合わせ先
熊本県健康づくり推進課
☎096（333）2252

芦北警察署

☎(82)3110



「うまい話」にご用心!
利殖関係の消費者トラブルが多発しています

「この株は上場確定。今買えば必ずもうかります!元本も保証します。」
「未公開株で出た損を取り返してあげますよ!」

…このような勧誘を受けた人は要注意!

未公開株や社債、商品相場、外国通貨、事業への投資話など、さまざまな利殖関係の消費者トラブルが多発しています。

特徴

- ・高齢者(特に過去に未公開株などを購入したことがある人)が狙われている
- ・電話勧誘販売など、不意打ち的な勧誘が非常に多い
- ・説明不足や断定的判断(「将来必ず儲かる」など)の提供など問題勧誘が多い
- ・消費者が支払った投資金などは高額
- ・公的機関や証券会社を名乗るケースも多い

問題点

- ・無登録業者による未公開株などの勧誘は金商法違反
- ・購入した未公開株は「高く買い取る」などの約束は守られない
- 消費者へのアドバイス
 - ・安易なもうけ話はきっぱりと断りましょう
 - ・公的機関を名乗る相手には注意しましょう
 - ・買い取りが実行されることはまずありません
 - ・過去に取引経験がある消費者は特に注意しましょう
 - ・高齢者のトラブルが多いので、家族や地域で見守りをお願いします



芦北消防署

☎(82)4731



消火器による事故を防ぎましょう!

各家庭に設置してある消火器には、点検義務はありません。しかし、老朽化した消火器の破裂によって、重傷を負った事故が過去に発生しています。安全のため、次の項目について再度確認をお願いします。

- ①使用期限は大丈夫ですか?
住宅用消火器の使用期限は、消火器本体の表示をご確認ください。
- ②サビやへこみはありませんか?
長期間放置され、サビやへこみのある消火器は、破裂の危険があります。そのような消火器は、絶対に使用しないでください。



消火器の使用期限表示

●消火器の処分方法
ご不用になった消火器の処分は、やりサイクルについては、消防署では対応していません。購入した販売店または製造元(ラベルに記載の電話番号)にお問い合わせください。

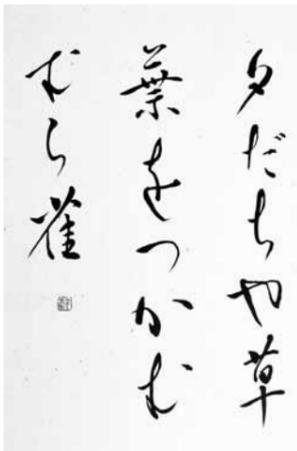
また、消防職員が直接ご自宅に伺って、点検や交換を勧めることはありません。悪徳業者による違法な訪問販売にご注意ください。

編集後記

行楽日和に恵まれた今年のゴールデンウィーク。休暇を利用して旅行に行った人、家族団らんや過ごした人、休みなく仕事をした人、それぞれいらっしやることでしょう。カメラを片手に芦北を巡ってみると、たくさんの子ども連れ家族でにぎわっています。その中のひとつ、道の駅のうらには、子育てをするツバメの巣が何十カ所も。親鳥の持ち帰るエサを一生懸命にねだるヒナの姿には、ほっと癒されるものがあります。わが家にも小さな口をあーんと開けてご飯をねだる幼子がひとり。休日出勤の多い広報の仕事ですが、メリハリをつけて育児との両立をしたいと思えます。

この5月号から「広報あきた」の編集を担当することになりました。読みづらいくところもあると思いますが、皆さまに「芦北の元気を届ける広報紙」を目指して、たくさんの人や地域の情報をお届けしていきます。皆さまからの「まちのわだい」の提供もお待ちしております。(上野友晴)

書道(かな)



山本ちづ子

短歌

【芦北短歌会】

丹念に花壇の草を抜き取りぬ除かるる草も小さき花持つ 加来 道子
孤食とは箸持ちつつも淋しくてテレビの音量あげて紛らす 四宮美佐子
岬よりながめる海面金の色天草島も染めてひろがる 山下よし子
高枝に咲く紅つばき庭苔に日毎落ちつきなおも華やぐ 鳥居 静子
床下のせまきにもぐり白蟻を防除しくるるは大柄の人 吉田 みほ

【田浦荘短歌会】

夕方になれば娘の気配していそいそとして玄関に立つ 片山ツギエ
幾度のわが誕生日四月十二日八十二歳もあと八時間 松本 昭生
うぐいすの声聞きおれば春はずわが手の届くところまで来ぬ 中原キクエ
わが庭の咲きさかりいる花を見て中天の鯉何思うらん 窪 スミ子
戦争の体験記をば綴ろうと思いたてども手もと動かず 福沢 和作

お誕生おめでとう

H25.4.1 ~ 4.30 受付分 (敬称略) 受付件数 7件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
元田 太陽	2.16	男	浩明	田浦3
福嶋 彪臣	3.29	男	祐輝	花岡西
橋口 聖七	4.2	男	祐貴	國見
吉尾 鈴華	4.5	女	裕次郎	吉尾
木下 歩	4.13	男	寿博	花岡東
岡崎 麗奈	4.18	女	圭治	花岡西
竹本 尊	4.18	男	哲也	湯浦東

※本町窓口へ届出を出した人で、承諾を得た人を掲載しています。町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H25.4.1 ~ 4.30 受付分 (敬称略) 受付件数 28件

氏名	死亡日	年齢	区
木藤 千代子	3.31	92	湯浦南
山下 義之	4.1	92	白石
平山 アツ子	4.2	91	大川内南
荒川 ムカ	4.3	104	米田
中山 ハツ子	4.6	93	計石東
坂口 秀治	4.10	65	丸山
中田 ヨシ子	4.13	85	小田浦6
嶋中 廣記	4.13	77	田浦町3
馬場 保太郎	4.15	88	宮崎
川上 久代	4.15	78	白岩
溝部 耕一	4.18	70	湯浦南
畑中 秀夫	4.18	81	宮崎
内藤 作藏	4.22	78	立川
坂口 キヨ子	4.22	81	海浦1
竹口 スギ	4.24	85	黒岩
濱松 トミ	4.24	93	鶴木山
塩水 直俊	4.24	93	塩浸
楠本 哲子	4.25	80	花岡西
松岡 シズコ	4.25	90	道川内東
草野 ヨシ子	4.28	83	國見
平生 フミエ	4.30	97	平生
浦川 ツギノ	4.30	95	小田浦6

※本町窓口へ届出を出した人で、掲載の承諾を得た人を掲載しています。

人口の動き (H25.5.1 現在) ()内は前月比

人口	19,354人	(-18)
男	9,069人	(+17)
女	10,285人	(-35)
65歳以上	7,138人	(+5)
世帯数	7,565世帯	(+18)



1 海浦海岸でヒラメを放流する園児とくまモン
2 ヒラメについてくまモンと一緒に学びました
3 放流に参加した園児と保護者の皆さん



4 稚アユを放流する内水面漁協組合員
5 佐敷川に放流される稚アユ

豊かな海・川を願って

第33回「全国豊かな海づくり大会くまもと」が10月26日、27日に、天皇后両陛下をお迎えし、水俣市などで開催されます。この大会を記念したりレー放流が4月10日、芦北幼稚園の園児や保護者、漁業関係者などが参加して芦北幼稚園前の海浦海岸で行われました。

放流に先立ち、放流するヒラメについてのミニ講座には、法被をまとったくまモンが登場。参加者からは歓声があがっていました。園児たちは、バケツに入った稚魚2千匹を波打ち際まで運び、「大きくなってね」と声を掛けながら、丁寧に放流しました。

また、芦北・田浦両漁業協同組合では、4月23日に、それぞれ4万5千匹のヒラメの稚魚を放流しました。県内で水揚げされるヒラメの4分の1は放流事業によるものです。

4月24日には、芦北町内水面漁業協同組合が、体長約8cmの稚アユ約1万5千匹を佐敷川の7カ所で放流しました。稚アユの放流は今回で10回目となり、佐敷川で育ったアユも増えてきています。アユ漁の解禁は7月1日からで、入漁料(釣り)1日500円を支払えば漁ができます。*問い合わせ先 芦北町内水面漁協事務所(本田宅) (82) 53358

芦北町立星野富弘美術館だより



▲「たんぽぽ」1980年

近年、異常気象や災害が数多く発生し、防災意識の高まりとともに、私たちにとって「ただひとつ必要なもの」とは何だろうかと考えさせられます。あなたの「必要なもの」を探しに、どうぞお越しください。

◇「ただひとつ必要なもの展」
○期間 7月7日(日)まで
○休館日 第2・4月曜日(祝日除く)
○開館時間 午前9時〜午後5時

*問い合わせ先
星野富弘美術館
☎(86)1600

薩摩街道ふるさと湯の香ぎやらいー

町民の皆さんが制作した作品が湯浦地区に展示してあります。その一部を紹介します。

